

畠山記念館名品展 出品目録

会期：2024年2月9日(金)～3月26日(火) 休展日：3月4日(月) 前期：2月9日(金)～3月3日(日) 後期：3月5日(火)～3月26日(火)

※目録及び展示室内キャプションの番号は、図録掲載番号に準拠する。



今後の美術館運営の参考にさせていただきますので、展覧会のご感想・ご意見をお聞かせください。
左のQRコードを読み込んでください。

No.	展示替	指定	作品名	よみ	作者	作者名よみがな	員数	材質・形状	法量 (cm)	時代	世紀	所蔵
4			古九谷青手菊青海波文大平鉢	こくたにあおできくせいがいほもんおおひらばち			一枚	磁器	高一〇・八 口径四四・八×四四・七 高台径二一・〇	江戸時代	十七世紀	畠山記念館
2			横物「波和遊」	よこもの「はわゆ」	畠山一清筆	はたけやまいっせい	一幅	紙本墨書	縦三二・九 横八八・二	昭和時代	二十世紀	畠山記念館
14		重要文化財	伊賀花入 銘 からたち	いがはないれ からたち			一口	陶器	高二八・三 口径一二・五×一二・〇 胴径一五・三×一五・八 底径一三・一	桃山時代	十六世紀	畠山記念館
11	前期		消息 牧村兵部宛 (大ぬる山の文)	しょうそく まきむらひょうぶあて (おおぬるやまのふみ)	千利休筆	せんのりきゅう	一幅	紙本墨書	縦二九・〇 横四五・〇	桃山時代	十六世紀	畠山記念館
9	後期		秋草蒔絵螺鈿筆筒	あきくさまきえらでんたんす	伝五十嵐道甫作	いがらしどうほ	一基	木製漆塗 蒔絵 螺鈿 銅 鍍金 七宝	縦二九・三 横五二・六 高四三・二	江戸時代	十七～ 十八世紀	畠山記念館
15		重要文化財	柿の蒂茶碗 銘 毘沙門堂	かきのへたちゃわん びしゃもんどう			一口	陶器	高七・〇 口径一四・三×一三・五 底径五・五	朝鮮半島・ 朝鮮時代	十六世紀	畠山記念館
22			毘沙門堂狂歌	びしゃもんどうきょうか	益田孝筆	ますだたかし	一幅	紙本墨書	縦八九・〇 横二九・〇	昭和時代	昭和十三年 (一九三八)	畠山記念館
21			書簡 畠山一清宛	しょかん はたけやまいっせいあて	益田孝筆	ますだたかし	一幅一巻	紙本墨書	掛軸 縦一八・〇 横六九・五 卷子 縦一八・〇 横七六・三	昭和時代	昭和十二年 (一九三七)	畠山記念館
17			瓢花入 銘 木菟	ひさごはないれ みみずく	千道安作	せんのどうあん	一口	瓢製	高二二・七 胴径一一・九	江戸時代	十六～ 十七世紀	畠山記念館
19			棗 銘 太夫	なつめ たゆう	渡辺喜三郎作	わたなべきさぶろう	一合	木製漆塗	高六・三 口径七・〇	昭和時代	二十世紀	畠山記念館
20			共筒茶杓 銘 萬歳	ともづつちゃしゃく ばんざい	土岐二三作	ときじさん	一本	竹製	長一七・八	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
18		重要文化財	志野水指 銘 古岸	しのみずさし こがん			一口	陶器	高一七・六 口径一八・三×一七・五 胴径一九・七×一八・一 底径一八・〇×一六・七	桃山時代	十六～ 十七世紀	畠山記念館
16	後期		消息 宰相宛	しょうそく さいしょうあて	豊臣秀吉筆	とよとみひでよし	一幅	紙本墨書	縦二七・二 横四二・〇	桃山時代	十六世紀	畠山記念館
57			古銅龍耳花入 銘 九州	こどうりゅうみみはないれ きゅうしゅう			一口	銅製	高二六・二 口径三・〇	明～清時代	十七～ 十八世紀	畠山記念館
66			印子金鎖	いんすきんぐさり			一連	金属製	長一八六・〇		十五世紀～ 二十世紀	畠山記念館
65		重要美術品	井戸茶碗 銘 信長	いどちゃわん のぶなが			一口	陶器	高九・〇 口径一五・〇×一四・八 高台径五・三×五・一	朝鮮半島・ 朝鮮時代	十六世紀	畠山記念館
63			菊桐蒔絵棗	きくきりまきえなつめ			一合	木製漆塗 蒔絵	高八・〇 口径七・一	桃山時代	十六世紀	畠山記念館
64			井戸茶碗 銘 江岑	いどちゃわん こうしん			一口	陶器	高六・三 口径一三・五×一三・二 高台径五・二	朝鮮半島・ 朝鮮時代	十六世紀	畠山記念館
61			熊川茶碗 銘 若草	こもがいちゃわん わかくさ			一口	陶器	高七・六 口径一二・七×一三・五 高台径五・七	朝鮮半島・ 朝鮮時代	十七世紀	畠山記念館
62			竹蓋置	たけふたおき	千利休作	せんのりきゅう	一口	竹製	高五・五 底径五・〇	桃山時代	十六世紀	畠山記念館
60			竹茶杓 銘 落曇	たけちゃしゃく おちぐもり	千利休作	せんのりきゅう	一本	竹製	長一七・七	桃山時代	十六世紀	畠山記念館
54	前期	重要文化財	竹林山水図	ちくりんさんすいず	伝夏珪筆	かけい	一幅	紙本墨画	縦八七・二 横三四・四	中国・南宋 ～元時代	十三世紀	畠山記念館
55	後期		蓮鷺図	れんろず	伝牧谿筆	もっけい	一幅	絹本墨画	縦八六・九 横三六・〇	南宋時代	十三世紀	畠山記念館
56			唐物肩衝茶入 銘 星	からものかたつきちやいれ ほし			一口	陶器	総高九・五 高八・五 口径四・一 胴径七・八 底径四・三	中国・南宋 ～元時代	十三～ 十四世紀	畠山記念館
58			梅花文筒釜	ばいかもんつつがま			一口	鉄製 铸造	高二四・九 口径一二・九 胴径一九・〇	室町時代	十六世紀	畠山記念館
86			銀製器具	ぎんせいかいぐ	沢田宗味作	さわだそうみ	一具	銀鑄製、鍍 金、彫金	(釜) 口径一二・一 総高二一・三 (風炉)口径二二・一 身高二四・五 胴径三四・八 (鑊) 直径七・九 (水指)口径一二・七 総高二二・四 高台径一一・六 (杓立)口径四・九 高さ二〇・一 高台径七・〇 (火箸)長さ二八・〇 (建水)口径一三・二 身高八・二 (蓋置)胴径六・一 高さ五・八 (棗) 口径八・九 高さ六・七	昭和時代	二十世紀	畠山記念館
88			銀製銚子	ぎんせいちょうし	沢田宗味作	さわだそうみ	六提の内	銀鑄製、彫 金	高一二・五 底径一一・〇	昭和時代	二十世紀	畠山記念館
84			春慶塗棚水指	しゅんけいぬりたなみずさし	渡辺喜三郎作	わたなべきさぶろう	一具	木製漆塗	高四五・〇 胴径二〇・五 天板：縦二二・五 横四二・五 高二・〇	大正時代	二十世紀	畠山記念館
85			豆腐茶箱	とうふちゃばこ	渡辺喜三郎作	わたなべきさぶろう	一对	木製漆塗	(各)縦一三・二 横二三・五 高二二・五	大正～ 昭和時代	二十世紀	畠山記念館
83			姫松茶箱	ひめまつちゃばこ	仰木政斎作	おおぎせいさい	一合	木製漆塗	縦二四・〇 横一八・〇 高一四・三	昭和時代	昭和十三年 (一九三八)	畠山記念館
24	前期		扇面月兔画賛	せんめんげつとがさん	本阿弥光悦筆	ほんあみこうえつ	一幅	紙本着色・ 墨書	縦一七・三 横五四・八	江戸時代	十七世紀	畠山記念館
25	後期		扇面草花図	せんめんそうかず	伝俵屋宗達筆	たわらやそうたつ	一幅	紙本金地著 色墨書	縦一六・九 横五四・九	江戸時代	十七世紀	畠山記念館
27	前期		蓮池水禽図	れんちすいきんず	俵屋宗達筆	たわらやそうたつ	一幅	紙本墨画	縦一一七・五 横四六・五	江戸時代	十七世紀	畠山記念館
28	後期		騎牛老子図	きぎゅうろうしず	俵屋宗達筆	たわらやそうたつ	一幅	紙本墨画	縦九三・五 横四三・七	江戸時代	十七世紀	畠山記念館
29	前期	重要文化財	躑躅図	つつじず	尾形光琳筆	おがたこうりん	一幅	絹本着色	縦三九・三 横六〇・八	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
30	後期		小督局図	こごうのつぼねず	尾形光琳筆	おがたこうりん	一幅	絹本着色	縦四〇・一 横六五・七	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
32	一隻ずつ	重要美術品	白梅文様小袖貼付屏風	はくばいもんようこそで はりつけびょうぶ	尾形光琳筆	おがたこうりん	二曲一双	絹本墨画淡 彩	(各)縦一六九・〇 横一八六・〇 (小袖) 丈一六二・三 桁五九・〇	江戸時代	十八世紀	畠山記念館

34	前期		立葵図	たちあおいず	尾形乾山筆	おがたけんざん	一幅	紙本著色	縦一三〇・七 横五六・七	江戸時代	元文六～寛保元年 (一七四一)	畠山記念館
35	後期		紫陽花百合図	あじさいゆりず	尾形乾山筆	おがたけんざん	一幅	紙本著色	縦一二五・六 横四九・一	江戸時代	元文六～寛保元年 (一七四一)	畠山記念館
38	前期		四季花木図屏風	しきかぼくずびょうぶ	酒井抱一筆	さかいほういつ	四曲一隻	紙本著色	縦一七二・〇 横二六四・〇	江戸時代	十九世紀	畠山記念館
37	後期		月波草花図	げっぱそうかず	酒井抱一筆	さかいほういつ	三幅対	紙本著色	(各)縦一二二・〇 横五〇・五	江戸時代	十九世紀	畠山記念館
42	前期		立葵図	たちあおいず	鈴木守一筆	すずきしゅいつ	一幅	紙本著色	縦一〇〇・九×三一・六	江戸～明治時代	十九世紀	畠山記念館
41	後期		曲水宴図	きょくすいえんず	鈴木其一筆	すずききいつ	一幅	絹本著色	縦九五・六 横五〇・六	江戸時代	十九世紀	畠山記念館
26	頁替		小謡本	こうたいぼん	本阿弥光悦書 俵屋宗達下絵	ほんあみこうえつ たわらやそうたつ	一帖	紙本金銀泥 下絵墨書	縦二四・七 横一八・六	江戸時代	十七世紀	畠山記念館
36	前期		賤が屋の夕顔図	しずがやのゆうがおず	酒井抱一筆	さかいほういつ	一幅	絹本著色	縦三四・五 横五六・九	江戸時代	十九世紀	畠山記念館
31	後期		八橋図・秋草図団扇	やつはしず・あきくさずうちわ	尾形光琳筆	おがたこうりん	一面	紙本金地著 色	縦二三・二 横二三・四	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
50			色絵替土器皿(黒手) 乾山焼	いろえがわりどきざら(くろで) けんざんやき			五枚	陶器	高二・〇～二・三 口径一五・八～一六・二 底径八・〇～一〇・〇	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
49			色絵牡丹文四方向付 乾山焼	いろえぼたんもんよほうざらむこうづけ けんざんやき			五口	陶器	高四・二～四・五 口径一五・〇～一五・二×一四・八～一五・二 底径一二・五～一三・〇×一三・五～一三・〇	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
47			色絵藤透鉢	いろえふじすかしぼち けんざんやき			一口	陶器	高一二・二 口径一九・四×一八・〇 高台径九・三	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
48			色絵福寿文手鉢 乾山焼	いろえふくじゅもんてばち けんざんやき			一口	陶器	高一四・二 胴径一九・二×一八・二 底径一三・八×一八・八	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
43			赤染茶碗 銘 李白	あからくちやわん りはく	本阿弥光悦作	ほんあみこうえつ	一口	陶器	高九・九 口径一二・二 高台径五・二	江戸時代	十七世紀	畠山記念館
46			結銚香合 乾山焼	ゆいほこうごう けんざんやき			一合	陶器	高七・一 胴径六・六×六・七 底径三・七×三・九	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
45			共筒茶杓 銘 寿	ともづつちやしやく ことぶき	尾形光琳作	おがたこうりん	一本	竹製	長一七・一	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
44			竹茶杓 銘 谷風	たけちやしやく たにかぜ	本阿弥光甫作	ほんあみこうほ	一本	竹製	長一九・〇	江戸時代	十七世紀	畠山記念館
51	前期		薄鹿蒔絵螺鈿硯箱	すすししかまきえらでんすすりばこ			一合	木製漆塗 蒔絵 螺鈿	縦二六・二 横一六・一 高一・八	明治～大正時代	十九～二十世紀	畠山記念館
52	後期		立葵蒔絵螺鈿硯箱	たちあおいまきえらでんすすりばこ	尾形光琳作	おがたこうりん	一合	木製漆塗 蒔絵 螺鈿	縦二四・三 横一六・一 高一二・三	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
53	前期	重要美術品	四季花木図屏風	しきかぼくずびょうぶ	渡辺始興筆	わたなべしこう	六曲一双	紙本著色	(各)縦一四二・〇 横二七九・〇	江戸時代	十八世紀	畠山記念館
23	後期	重要文化財	竹林七賢図屏風	ちくりんしちけんずびょうぶ	雪村筆	せつそん	六曲一双	紙本墨画	縦一五九・〇 横三二五・〇(各隻)	室町時代	十六世紀	畠山記念館
91	前期	国宝	離洛帖	りらくじょう	藤原佐理筆	ふじわらのすけまさ	一幅	紙本墨書	縦三一・七 横六四・六	平安時代	正暦二年 (九九一)	畠山記念館
90	後期	国宝	墨蹟(尺牘)	ぼくせき(せきとく)	大慧宗杲筆	だいえそうこう	一幅	紙本墨書	縦四三・四 横七一・〇	中国・南宋時代	十二世紀	畠山記念館
59	前期		拾遺和歌集卷第二十残卷(筑後切)	しゅういわかしゅうまきだいにじゅうざんかん(ちくごぎれ)	伏見天皇宸翰	ふしみてんのうしんかん	一卷	彩箋墨書	縦二八・一 長一七三・八	鎌倉時代	十三世紀	畠山記念館
92	後期	重要文化財	兼輔集断簡(名家集切)	かねすけしゅうだんかんめいかかしゅうざれ	伝紀貫之筆	きのつらゆき	一幅	彩箋墨書	縦二七・二 長四四・九	平安時代	十一世紀	畠山記念館
13	前期		白鳥図	はくちょうず	狩野探幽筆	かのうたんゆう	一幅	紙本著色	縦五七・一 横一二九・七	江戸時代	寛文十二年 (一六七二)	畠山記念館
93	後期		尊林号偈	そんりんごうげ	一休宗純筆	いっきゅうそうじゆん	一幅	紙本墨書	縦七九・七 横二四・五	室町時代	享徳二年 (一四五三)	畠山記念館
89		重要文化財	青花龍濤文天球瓶	せいかりゅうとうもんでんきゅうへい			一口	磁器	高四三・六 口径九・三×八・七 胴径三四・五 底径一五・五	中国・明時代	十五世紀	畠山記念館